

【別冊】

# 総務教育常任委員会資料

(平成30年12月17日)

【項目】	ページ
1 鳥取県×日本財団共同プロジェクト顧問団会議の開催結果について 【とっとり元気戦略課】・・・1	
3 移住定住の促進に向けた取組状況について 【とっとり暮らし支援課】・・・3	

元気づくり総本部



## 鳥取県×日本財団共同プロジェクト顧問団会議の開催結果について

平成30年12月17日  
とっとり元気戦略課

鳥取県×日本財団共同プロジェクト（2016～2020）の、これまでの取組と成果を確認するとともに、地域で発生している課題や、今後必要な取組について議論し、更なる取組の推進を図るため、日本財団の笹川会長、尾形理事長、顧問団山田団長と各市町村長、民間団体の長の皆様との意見交換会を開催しました。

併せて来年度以降も鳥取県と暮らし日本一を実現するための取組を継続することが確認されました。

- 1 開催日時 平成30年12月16日（日） 午前10時から正午まで
- 2 場 所 ホテルセントパレス倉吉（倉吉市上井町）
- 3 参加者 平井伸治鳥取県知事、笹川洋平日本財団会長、尾形武寿日本財団理事長  
山田憲典顧問団長ほか各顧問（市町村長、関係団体代表者）等 72名

#### 4 会議概要

##### （1）これまでの主な取組状況と成果報告（本年度までに日本財団から約18億円の支援）

- ア 工賃向上（平成29年度の工賃月額18,312円、工賃支払総額5.6億円と過去最高）
- イ UDタクシー（高齢者の方の利用の拡大、バリアフリーにかかる国土交通大臣表彰受賞）
- ウ 小さな拠点（住民主体の取組が評価され総務大臣表彰受賞（ささえ愛の店ながえ））
- エ 難病児支援（県内3校の導入による難病児支援、難病児ケアの医療人材の育成38名）
- オ 布勢スポーツ拠点（2020年完成予定、人材育成研修を（約400名）実施中）
- カ 共助の仕組みづくり（高校生を持つ家庭間で乗合送迎による共助送迎モデル（大山町））

##### （2）地域の課題と必要な取組についての意見交換（主な発言のポイント）

- ア 高齢者の外出促進
  - ・高齢者への配食サービス、共助交通のしくみづくり
- イ 介護予防
  - ・介護予防体操、グランドゴルフ等による健康寿命延伸、農産物直売など生きがいくくり  
加齢とともに心身が衰える（フレイル）予防
- ウ 小さな拠点づくり
  - ・健康交流サロン、若者の居場所づくり、多様な世代が集まることができる拠点づくり
- エ 担い手や次世代の人材育成
  - ・大学生や高校生と地域との連携、医療人材の確保、林業人材の育成、ふるさと教育
- オ 障がい者、子供などの居場所
  - ・工賃向上の取組推進、子供食堂など子供の居場所づくり

※ 具体的な日本財団からの支援策については、今後、県・市町村、民間団体等と日本財団との間で協議を行いながら決定されます。

#### 【参考】鳥取県×日本財団共同プロジェクト顧問団の概要

関係機関による連携・協力と県民総参加で本プロジェクトを推進するため、県、市町村、関係民間団体の代表者で構成。今回4回目の開催（前回開催：平成29年5月31日）

鳥取県×日本財団共同プロジェクト 取組事業及び執行状況

H30.12.16現在

区分	年度	内 容
①中山間地域の生活支援	28	・岩美町モデル(漁村カフェ、農村サロン、水産加工所、IT業集ネット)
	28	・江府町モデル(移動販売車、交流サロン、人材育成サロン)
	28	・智頭町移動販売鳥取モデル(和食の郷/障がい者が活躍する移動販売)
	30	・江府町地域医療人材育成モデル(俣野小学校改修整備) ※改修中
	30	・日南町モデル(多里地域での住民共助による地域交通車両整備、配食対応の拠点改修) ※改修中
	30	・大山町地域課題緩和の拠点モデル(地域の障がい者・高齢者・学生等が集うサロン、配食見守り) ※改修中
②住民参加型の健康づくり	28	・ウォーキングキャンペーン(1年目) ※鳥取助成
	28	・伯耆町認知症予防実証実験(1年目) ※鳥取助成
	29	・ウォーキングキャンペーン(2年目/含むオープニングウォーク)
	29	・伯耆町認知症予防実証実験(2年目) ※鳥取助成
	29	・鳥取看護大学健康づくり人材育成(まちの保健室) ※鳥取助成
	30	・ウォーキングキャンペーン(3年目/含むオープニングウォーク)
③難病の子どもと家族の地域生活支援	28	・小児在宅支援センター設置運営(1年目)
	29	・小児在宅支援センター運営(2年目)
	29	・IOT(OrIHime)遠隔教育サポートモデル
	29	・小児在宅支援社ネットワーク構築(つなぐプロジェクト)
	30	・小児在宅支援センター運営(3年目)
	30	・IOT(OrIHime)遠隔教育サポートモデル
④障がい者スポーツの拠点	28	・布勢陸上競技場多目的電光掲示板
	29	・布勢拠点基本計画策定(障がい者スポーツ協会/整備計画骨子作成)
	29	・布勢拠点実施設計(増設計画修正版/基本計画追加委託)※財団委託
	30	・スポーツを通じたインクルーシブな社会実現のための施設整備(基本設計、整備設計、本体工事) ※整備設計中
⑤地域交通のモデル	28	・UDタクシー追加導入(125台)
	29	・UDタクシー追加導入(75台)+活用調査
⑥働く障がい者の活躍	28	・工賃向上モデル(Studio-E/まちの印刷屋さん)
	28	・工賃向上モデル(和食の郷/弁当宅配)
	28	・工賃向上モデル(フェリス/ジェラート&コーヒーショップ)
	28	・工賃向上モデル(さんふく/セントラルキッチン)
	28	・工賃向上モデル(緒/大山寺参道オーベルジュ)
	28	・工賃向上モデル(あんず・あぶりこ/焼きたてパスタフェレストラン)
	28	・工賃向上モデル(ののなファクトリー/県産チーズとパン工場)
	28	・アッセンブリー工場改修事業(ワークコーポ/kakeru)
	28	・アッセンブリー営業力強化(ワークコーポ/kakeru/営業人材確保)
	28	・クロスジョブ米子(開設及び1年目運営費(11月~))
	29	・工賃向上モデル(ほたる/野菜ソムリエ等新鮮野菜直売)
	29	・アッセンブリー運営費(ワークコーポ/kakeru)
29	・アッセンブリー中部展開(ドアーズ慶光会/ドッグフード等)	
29	・クロスジョブ米子(2年目運営費(~9月))	
⑦将来の担い手の育成	28	・先進地視察及び中山間地域活性化連続セミナー等(全40件・延817名)
	29	・研志塾(全8回×夏・冬2回)
	29	・江府町ファシリテーター育成研修(全6回/青木得幸事務所)
	29	・青谷町勝部目伐林業人材育成WS(全7回/村産エナジー)
	29	・智頭農林高校キャリア形成WS(D×P)
	29	・高校生旅行社(アマゾンラテルナ/合宿、FW、ツアー作成等)
	29	・先進地視察(岐阜高山、神奈川鎌倉、高知室戸、就労支援フォーラム等)
	30	・研志塾(全8回)
	30	・まちの变化の場づくりセミナー(アイデアメーカー山口高弘)
	30	・ソーシャルイノベーション/ハイスクール合宿(事前説明、事前研修、合宿)
	30	・智頭町人材育成ワークショップ(全9回)
	30	・高校生を対象とした人材育成プログラム(Co.To.hana、学生人材バンク)
30	・日本財団鳥取まちなか拠点開設運営(改修、運営費)	
30	・日本財団米子まちなか拠点開設運営(改修、運営費)	
30	・先進地視察(ドイツ空き家再生、神戸スイートガーデン、石川金沢佛子園、徳島県中山間等)	
⑧鳥取助成プログラム	28	・鳥取助成H28第1期採択(13件、健康づくり1件(ウォーキング)を除く)
	28	・鳥取助成H28第2期採択(6件、健康づくり1件(認知症)を除く)
	28	・鳥取助成H28第3期採択(4件) ※東部チーム2件、西部チーム、ほっとここ
	29	・鳥取助成H29第1期採択(5件、健康づくり2件(認知症、まちの保健室)、情報発信1件を除く)
	29	・鳥取助成H29第2期採択(4件) ※B&G、地域支え合い、すなばS、惣和会
	30	・鳥取助成H30採択(1件) ※からふる
⑨県の魅力発信	28	・プロガーフィールドツアー
	28	・慶應大学SFC研究所「つながりの豊かさ調査」(聞き取り調査)
	29	・鳥取メディア研究部(tomcat) ※鳥取助成
	29	・共同プロジェクトウェブサイト(ワノクニ) ※財団委託(3回)
	29	・共同プロジェクト映像コンテンツ制作(アマゾンラテルナ)(2回)
	29	・共同プロジェクトパンフレット制作(ドットデザイン事務所)
	29	・暮らしニッポンフォーラム(鳥の劇場、エコビジョン) ※財団委託
	29	・慶應大学SFC研究所「つながりの豊かさ調査」(アンケート分析等) ※含情報サービス鳥取
	30	・共同プロジェクト広報媒体の作成(活動報告書、baton)

## 移住定住の促進に向けた取組状況について

平成30年12月17日

とっとり暮らし支援課

とっとり暮らしの魅力発信を強化するため、12月に都市圏で他府県連携によるイベントや雑誌を活用した取組を進めました。1月以降も引き続き移住先としての鳥取県の魅力発信に取り組みます。

### 1 鳥取県・岡山県連携移住促進事業

移住希望者への魅力発信の一環として、鳥取県、岡山県の両県が連携し、現地ツアーと相談会を実施し、本県を移住先として考えるきっかけづくりの場を提供した。

#### (1) 鳥取県・岡山県連携移住体験ツアー（大人も子どもももてなしツアー）

ア 日時・場所 平成30年12月1日（土）正午から午後6時30分まで 岡山県勝田郡勝央町

12月2日（日）午前9時から午後3時まで 鳥取県八頭郡智頭町

#### イ 内容

[1日目/勝央町]

・勝央町職員から移住施策の説明、先輩移住者との交流・意見交換、お試し住宅・空き家の見学 等

[2日目/智頭町]

・智頭町職員から移住施策の説明、森のようちえんの見学・意見交換、お試し住宅の見学・街歩き 等

ウ 参加者 8組17人

#### [参加者の声]

- ・森林関係の仕事ができる場所に移住したいと考えており、子育て環境も含めて、移住候補地として検討したい。
- ・実際に現地を見て、移住者から地域の現状を詳しく聞くことができ、暮らしイメージができた。



#### (2) 鳥取県・岡山県連携移住相談会

ア 日時 平成30年12月8日（土）午後1時から4時まで

イ 場所 とっとり・おかやま新橋館（東京都港区新橋）

ウ 概要 両県移住施策の説明、両県先輩移住者との座談会個別相談 等

エ 参加者 14組20人

#### [参加者の声]

- ・両地域の魅力を一度に知ることができ、大変参考になった。
- ・当初は岡山県を考えていたが、自然豊かな鳥取県での子育てに興味を持った。ぜひ鳥取県へ訪れてみたい。



### 2 旅して見つける、わたらしさと暮らしまちセミナー（とっとり移住女子交流会）

女性向けアウトドア雑誌ランドネを活用し、読者層の多数を占める20～30代の女性を中心に、鳥取の自然、食、暮らしぶり等を雑誌（ランドネ1月号（11月22日発売）/6ページ）とセミナーにより広く発信することで、将来的な移住候補先としての鳥取の魅力を知ってもらう取組を実施した。

(1) 日時 平成30年12月16日（日）午後2時から4時30分まで

(2) 場所 LEAGUE有楽町（東京都千代田区有楽町）

(3) 概要 雑誌に登場したモデル仲川希良さんと本県移住者によるとっとり暮らしに関するトーク、本県移住者による鳥取の食材を使った盛り付け体験、移住相談コーナーの設置 等

(4) 来場者 47組47人



〔来場者の声〕

- ・鳥取県のことはほとんど知識がなかったが、魅力ある場所であることが伝わってきて興味を持った。まずは旅行で行ってみたい。
- ・移住はハードルが高いものと思っていたが、トークを聞いて「まずは気楽に」という考えを持った。

3 IJUターンを促すCM動画の放送

「県外のIJUターン希望者向け」、「県内で働きたい（働いてもらいたい）人向け」、「県内にいる保護者向け」の3種類のCM動画（30秒）を制作し、年末にかけて集中的に情報発信を実施している。

＜放送＞

民放3局によるテレビCM（12/15～31）、インターネット広告（12/17～31）、  
県内大学等でのデジタルサイネージを活用した情報発信（12月から順次）



4 今後の主な都市圏での移住促進イベント

1/19(土)	若者交流会 in TOKYO (東京)
1/20(日)	JOIN移住・交流&地域おこしフェア (東京)
2/1(金)	とうきょうの真ん中で“地方暮らし・子育て”を考える～とっとりの場合～ (東京)
～2/3(日)	※首都圏において、共生先進県・鳥取をテーマに演劇、トークや展示等を行い、とっとり暮らしのPRを実施。
2/3(日)	地域の魅力発信！移住・交流フェア (東京)
2/17(日)	第4回いいね！地方の暮らしフェア (東京)
2/23(土)	地方創生プロジェクト移住・交流フェア (東京)

※個別（休日・ナイター）相談会：[東京]：1/9、26、2/6、24、[大阪] 1/9、19、23、2/6、9、13、27